令和4年度 茨城大学人文社会科学部 後 援 会 総 会 資 料

令和3年度事業・会計

I. 加入状況

1 年生 378/390 名 97% 2 年生 361/383 名 94%

3年生 385/400名 96% 4年生 384/400名 96% 合計 1,463名 (加入者)

Ⅱ. 事業・会計報告

(1)収入の部 7,417,437円

※前年度繰越金 3,712,390円

会費収入 3,705,000 円 (学部:363 名×10,000 円, 大学院:15 名×5,000 円)

利息等収入 47円

(2) 支出の部 2,967,997円

1) 運営費 160,060円(入会案内等)

2) 事業費 2,807,937円

1. 学生の教育研究活動支援費 251,600円

2. 学生の就職支援活動費 452, 550 円

3. 学生の地域連携活動費 123,740円

4. 学生の生活向上支援費 1,020,170円

5. その他 959, 877 円

(3) 差引残高 4,449,440円(次事業年度経費)

令和3年度 後援会費事業・学生支援一覧

運営費

<u>~ 1 </u>			
事業区分	事 項	備考	金 額
保護者との連携事業	1 後援会入会案内印刷		52,360
7.0.114	2 学部長リーダーシップ経費		100,000
その他	3 事務費	角印、出金手数料(4回分)	7,700
		計	160,060

事業費

事業区分	事 項	備考	金 額
学生の教育研究活動支援	4 実地学習への交通費補助	35人	91,200
子生の教育研究治動又接	5 卒論資料購入に係る補助	54人	160,400
		計	251,600

事業区分	事 項	備考	金 額
	6 企業研修実地に係るバス雇上げ		143,390
学生の就職支援活動	7 社会調査士認定費用補助	19人	38,000
	8 Googleクラウド活用完全習得講座(G-COS)		127,380
	9 法学検定試験受講料補助	67人	134,880
	10 TOEIC IPテスト受講料補助	4人	8,900
		計	452,550

事業区分	事 項	備考	金額
学生の地域連携活動	11 茨城観光動画コンテスト実施に係るバス雇い上げ		123,740
		計	123,740

事業区分	事 項	備考	金額
	12 学生支援用品	生理用品	26,710
学生の生活向上支援	13 ラーニングコモンズ用品	テーブル・椅子・パーテー ション・フェイクグリーン	955,460
	14 ラーニングコモンズお披露目会	お花、紅白饅頭	38,000
		計	1,020,170

事業区分	事 項	備考	金 額
その他		パーテーション一式・消毒 用スタンド15台	921,377
C 07 IE	16 卒業式用お花		38,500
		計	959,877

合計 2,967,997

※授業の学外活動、ゼミ合宿等の交通費は、1人あたり3500円を上限として、1年度1回に限り補助をしております。

令和4年度事業・予算

I. 加入状況

1 年生 338/396 名 85% 2 年生 378/390 名 97%

3 年生 361/383 名 94% 4 年生 385/400 名 96% 加入者合計 1,462 名

Ⅱ.事業・予算

収入の部 7,789,440円

会 費

3, 340, 000 円

繰越金

4, 449, 440 円

事業・予算作成における方針

1. 基本事項

対象は学部学生・大学院生とし、個人配分より団体配分を優先する。学生支援は、当該年度の入会 費収入の10割を上限として事業計画し、加えて必要な環境整備を行う。

2. 査定基準等

- (1) 本来、大学予算(教育経費)で負担すべきもの(備品・謝金・会場費等)には配分しない。
- (2) 原則として、飲食等への配分は行わない。
- (3) 授業の学外活動、ゼミ合宿、ゼミ OBOG 会、課外活動などの交通費等について、1 人あたり 3,500 円を限度として、1年度1回に限り補助する。
- (4) TOEIC の学習支援として受験料について、2 年次に 1 人あたり 2,225 円を 1 回に限り補助する。
- (5) 海外留学の支援として旅行雑費(保険加入等)の一部(5,000円以内)を援助対象とする。ただし、交流協定等に基づく留学学生を優先とし、国際交流委員会で取り扱うこととする。
- (6) 学生個人を対象とした支援は、同一の学生に対し、学部 4 年間を通じ 10,000 円以内、研究科 2 年間を通じ 5,000 円以内とする。

3. その他

- (1) 領収書・受領書等のない支出への支払いは行わない。
- (2) 支援を受けた事業が終了した場合は、必ず、終了報告書(任意様式)に参加者名簿、参考印刷物、広報として使用できる画像データ(10枚程度)等を添付し、1週間以内に学部長へ報告するものとする。前年度における終了報告がない事業に関する支援は行わない。
- (3) 上記の画像データは学部後援会ホームページの活動報告で公開する。
- (4) 見学、実習、地域貢献活動等の事業実施の際に、教職員が同行する場合がある。

令和4年度後援会事業一覧

運営費

事業区分	申請者	事 項	対象者	配分額
		1 後援会入会案内印刷		110,000
保護者との連携事業		2 保護者との懇談会開催費		50,000
		3 理事会(書面)開催費 (郵送代等)		10,000
その他		4 学部長リーダーシップ経費		100,000
			計	270,000

事業費

事業区分	申請者	事 項	対象者	配分額
学生の教育研究活動支援	寺地 幹人	5 ゼミ合宿(未定)への交通費補助	16人	56,000
	佐々木 啓	6 ゼミ合宿(沖縄)への交通費補助	20人	70,000
	田中 耕市	7 ゼミ合宿(未定)への交通費補助	9人	31,500
	荒木 雅也	8 ゼミ合宿(北関東)への交通費補助	10人	35,000
	石井 宏典	9 ゼミ合宿(未定)への交通費補助	11人	38,500
	伊藤 哲司	10 ゼミ合宿(大子町)への交通費補助	18人	63,000
	鈴木 栄幸	11 ゼミ合宿(未定)への交通費補助	13人	45,500
	土屋 和子	12 ゼミ合宿(未定)への交通費補助	8人	28,000
	高橋 修	13 ゼミ合宿(三重・和歌山)への交通費補助	10人	35,000
	齋藤 義彦	14 ゼミ合宿(東京)への交通費補助	5人	17,500
	馬渡 剛	15 ゼミ合宿(未定)への交通費補助	16人	56,000
	菅谷 克行	16 ゼミ合宿(未定)への交通費補助	15人	52,500
	宮﨑 忠恒	17 ゼミ合宿(未定)への交通費補助	7人	24,500
	野口 康彦	18 ゼミ合宿(大子町)への交通費補助	7人	24,500
	福田 智子	19 ゼミ合宿(未定)への交通費補助	17人	59,500
	内田 聡	20 ゼミ合宿(東京)への交通費補助	4人	14,000
	野田 真里	21 ゼミ合宿(三重)への交通費補助	13人	45,500
	今村 一真	22 ゼミ合宿(東京)への交通費補助	16人	56,000
	原口 弥生	23 環境社会学インカレ(早稲田大学)への交通費補助	13人	45,500
	松井 良和	24 実地学習(ヒアリング・日立製作所)への交通費補助	20人	37,200
	添田 仁	25 実地学習(千葉県立房総のむら)への交通費補助	25人	87,500
	添田 仁	26 実地学習(佐渡金山)への交通費補助	7人	24,500
	上田 悠久	27 実地学習(東京)への交通費補助	12人	42,000
	大沼 沙樹	28 ゼミ発表会(千葉商科大学)への交通費補助	13人	45,500
	後藤 玲子	29 実地学習(観光調査・河口湖町)への交通費補助	13人	45,500
	加藤 敏弘	30 実地学習(地域巡検)への交通費補助	90人	315,000
	野口 康彦	31 実地学習(国立美術館ほか)への交通費補助	10人	35,000
	野口 康彦	32 野外活動実習(茨城県立中央青年家など)への交通費補助	18人	63,000
	富江 尚子	33 実地学習(社会調査演習IV・県内地域調査)への交通費補助	43人	150,500
	金丸 隆太	34 心理実践実習(県立こころの医療センターなど)への交通費補助	11人	27,500
	森下 嘉之	35 実地学習(文化遺産の視察・ひたちなか市)への交通費補助	80人	80,000
	横溝 環	36 実地学習(多文化共生に関する調査・常総市)への交通費補助	14人	49,000
	川島 佑介	37 実地学習(自治体視察・牛久市)への交通費補助	9人	31,500
	今村 一真	38 企業研修実施に係るバス雇上げ	70人	350,000
		ı	計	2,181,700
				. ,

事業区分	申請者	事 項	対象者	配分額
学生の就職支援活動	清山 玲	39 就職懇談会(OBOG会)への交通費補助	12人	23,760
	寺地 幹人	40 社会調査士認定費用補助	40人	80,000
	陶山 二郎	41 法学検定試験受講料補助	65人	130,000
		42 TOEIC受験料補助	10人	22,250
		43 Googleクラウド活用完全習得講座(G-COS)	_	126,500
			計	382,510
事業区分	申請者	事 項	対象者	配分額
学生の地域貢献活動	市民共創センター	44 茨城観光PR動画コンテスト実施に係るバス雇上げ	50人	240,000
子生の地域貝献活動	田中 裕	45 地域史シンポジウム開催に係る学生ボランティア活動支援費	96人	96,000
			計	336,000

合計 3,170,210

令和4年度後援会役員(案)

【役員】

役 職	氏 名	職名等	備考
会 長	髙貫美幸	保護者(法律経済学科4年)	正会員 会則第7条第1号
副会長	遅 澤 政 子	保護者(法律経済学科3年)	正会員 会則第7条第2号
副会長	原 口 弥 生	人文社会科学部長	特別会員 会則第7条第2号
理事	中 山 裕 子	保護者 (現代社会学科 2 年)	正会員 会則第7条第3号
理事	照 山 由里子	保護者(法律経済学科1年)	正会員 会則第7条第3号
理事	鈴 木 栄 幸	茨城大学評議員(副学部長)	特別会員 会則第7条第3号
理事	土田惣一	文理・人文学部同窓会長	特別会員 会則第7条第3号
監事	藤田絹代	文理・人文学部同窓会	特別会員 会則第7条第4号
監事	堀 江 利 行	文理・人文学部同窓会	特別会員 会則第7条第4号

【幹事】

幹事	武 田 和 志	人文社会科学部事務長	特別会員 会則第 16 条第 2 項
幹事	鈴 木 章 史	文理・人文学部同窓会副会長	特別会員 会則第 16 条第 2 項

《参考》 茨城大学人文社会科学部後援会会則(抜粋)

(役 員)

第7条 本会に、会員中より次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副会長 2名
- (3) 理事若干名
- (4) 監事 2名

(役員の選出)

第8条 役員の選出は、次によって行われる。

- (1) 会長は、理事の互選により選出する。
- (2) 副会長は、会長の推薦により理事の中から選出する
- (3) 理事は、総会で選出する。
- (4) 監事は、会員の中から会長が委嘱する。

(庶 務)

第16条 本会の事務は、茨城大学人文社会科学部後援会事務局において処理する。

2 本会の事務を処理するため、幹事若干名を置き、会長が委嘱する。



後援会の事業活動及び本学の教育研究活動に関しましては、ホームページで公開して 参ります。是非ご覧願いただき、ご意見ご希望をお聞かせ願います。

人文社会科学部

http://www.hum.ibaraki.ac.jp/

人文社会科学部後援会

http://www.hum.ibaraki.ac.jp/kouenkai/ https://ja-jp.facebook.com/hum.ibaraki/

文理・人文学部同窓会

http://dousoukai.hum.ibaraki.ac.jp/

茨城大学人文社会科学部後援会

〒310-8512 水戸市文京2-1-1

茨城大学人文社会科学部事務部

電話 029-228-8104

⅓-ル hum-kouenkai@ml.ibaraki.ac.jp